

「カレーパン」きょうから発売

■帯広市

恋人の聖地に認定されている帯広市内の旧幸福駅を題材にした「十勝幸福行カレーパン」が17日、全道のローソン516店で発売される。北海道ローソン支社（札幌）の廣金保彦支社長ら関係者が16日、帯広市役所を訪れ、新商品をPRした。

イズヤパン（帯広）が製造を担当。道内産のジャガイモ、タマネギ、ニンジンをつんだんに使い、ルーはニチロ十勝食品（更別）の「十勝幸福行ビーフカレー」を使用した。

廣金支社長は「揚げたパンのサクサクとした食感が売り。十勝を元気にしたい思いもある」とPR。売れ行き次第では全国展開の可能性もあり、「そうなれば『地産外消』になる」と語



17日から全道各地のローソンで店頭販売される「十勝幸福行カレーパン」（右から廣金支社長、砂川市長）
……
った。試食した砂川敏文市長は「観光客の皆さんにも食べてもらいたい。本当においしい、学校給食に出せないものか」と太鼓判を押していた。

限定4万個。1個85円、168円（税込み）。約1カ月間の販売を見込む。

（十勝毎日新聞）